現況報告及び臨時寄附のお願い



令和2年5月

広島大学体育会馬術部 清祀会

新型コロナウイルス対策臨時寄附と会費の前倒し納付のお願い

平素より清祀会員の皆様には馬術部活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。 本年1月頃から流行の兆しを見せ始めた新型コロナウイルスの感染拡大の勢いは留まる ところを知らず、会員の皆様の日常生活にも直接的な影響が及んでいることと心配してお ります。ご自愛のほど心よりお祈り申し上げます。

さて、私たち広島大学体育会馬術部にとってもその影響は計り知れず、本年3月に開催を予定していた春季中国四国地区学生馬術大会は中止となり、令和2年3月卒部の4名の部員たちの追い出しコンパは延期、さらに4月以降は部活動自体が禁止され、部員たちは騎乗することも叶わず、馬の健康管理のみを行う毎日が続いています。

広島大学においても通常講義は自粛され、オンライン配信によるWEB講義のみが行われており、入学式を始めとした新入生の行事や部活動への勧誘なども、対面で行うことは一切禁止されている状況です。

こうしたことから、部員の増加も見込めず、収入源である体験乗馬「広大ホースフェス ティバル」の実施も困難となるとともに、平素のバイトもままならず、日常生活を送るこ と自体に苦慮する部員も生じています。

そのような過酷な環境の中ではありますが、現役部員たちは前向きに、一歩でも前進するべく努力を続けているところです。

かつて、移転問題、部員減少問題、借金問題など、馬術部は何度かその存続が危ぶまれる時期がありました。その度に皆様方のご支援をいただき乗り切ってまいりました。

しかし、この度の新型コロナウイルスに起因する危機は百年に一度あるかないかの事態 であり、その深刻さは底が見えません。

部員も指導陣も部の存続に全力を注いでいく姿勢を見せていますが、力不足です。

ここは清祀会員の皆様から強力なご支援をいただき、オール広大馬術部で総力を結集しないと乗り越えられそうにありません。

よって、諸事多端のおり大変こころ苦しいことではございますが、臨時のご寄附をお願いする次第です。どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年5月

広島大学体育会馬術部 清祀会会長 笠置洋二 清祀会副会長 田邊豊晴 清祀会事務局 木内啓司

1 馬匹管理の状況

現在、部では7頭の馬匹を12名の部員で管理しています。

前述のとおり騎乗練習がままならない中、馬の健康維持を目的とした管理のみを毎日、 シフトを組んで行っています。

具体的には早朝に集合し、厩舎作業とともに馬場の一角を区切って写真のような追い 馬、そして最近では障害の自由飛越をさせ、馬の身体を使わせるとともに、新たに設置 した放牧場で心身を癒し、馬房へ戻すことをルーティン化して行っています。

しかしながら、こうしたルーティンの中で馬術の楽しみである「調教」を感じること は容易ではなく、部員たちの中にも飽きが生じ、馬もストレスを抱えている状況であり、 こうした日々から脱却できる時が早期に来ることを心待ちにしています。





追い馬の様子と自由飛越の取組み



田邊副会長監修のもと完成した放牧場の全景 (広角撮影)

2 会計状況の見込と対策

馬術部の年間予算は、8頭体制の昨年度で収入支出とも約500万円となっています。

単位:円

令和元年度実績

収入		支出	
部費	1, 500, 000	飼料	2, 200, 000
部バイト	1, 000, 000	装蹄	900, 000
補助金 (JRA・清祀会ががら会)	1, 800, 000	診療費・薬品・予防接種等	600, 000
その他(イベント収入ほか)	700, 000	車両経費	400, 000
		大会経費	400, 000
		その他(敷料・馬具ほか)	500, 000
合計	5, 000, 000	合計	5, 000, 000

収入のうち、約5割が部費と部員によるバイト代収入ですが、今年度はバイト代が見 込めず、部費もある程度の軽減をする必要があります。

さらに、JRA 補助金なども、昨年度までのように潤沢な収入は見込めません。

こうしたことを踏まえると、<u>年間に約200~250万円程度の赤字を覚悟しなくてはなら</u>ない状況です。

対策として、次のとおり考えています。

- 〇馬運車の一時利用停止…約 40 万円削減
- 〇大会不参加…約 40 万円削減
- 〇馬匹の退厩…約 50 万円削減 (1 頭の維持管理経費が約 50 万円)

現在、すでに清隼号を退厩させ、7頭体制となっています。千円積立基金で購入した駿馬たちをできる限り維持管理していきたいと思っていますが、今後、やむを得ず複数頭を退厩させる可能性もあります。

3 コロナ対策臨時寄附と会費の前倒し納付のお願い

こうした状況を踏まえ、できる限り現在の馬匹を維持しながら活動再開の時を迎える ためにも、今、清祀会員の皆様からのご支援が必要な状況です!

何とか難局を乗り切り、部を存続、維持・発展させるため、皆様からの臨時寄附を次のとおり募集します。どうか皆様のお力で馬術部を支えてやってください!!

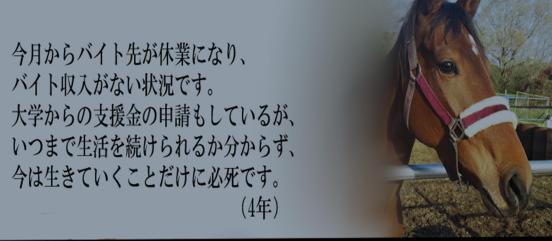
- ・コロナ対策臨時寄附…**目標額 200 万円**、一口 5,000 円より
- 令和2年度清祀会会費…3,000円(※)

締め切り…令和2年6月末日

振込み先 郵便局 振替口座番号…01360-9-9325

口座名称(加入者名)…清祀会 木内啓司

- ※年度末において65歳以上の方は、会費は免除となります。
- ※名誉会員・特別会員の方は、会費は不要です。

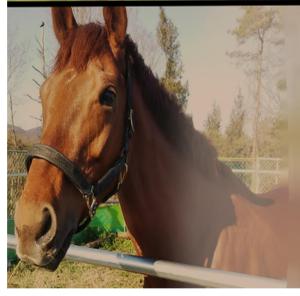


以前はいまし 馬7頭を

以前はアルバイトをし部費を稼いでいましたが、今はそれができず部員12人で馬7頭を養うのが非常に困難な状況です。 (2年)

部の運営費は変わらないが、 営業自粛でお金を稼ぐのは 大変になっており、 しばしば金銭面で頭を抱えます。 (2年)





皆様、どうかご支援を よろしくお願い致します。 部員一同

5 その他

○夏季中国四国地区学生馬術大会及び全日本学生馬術大会の開催見込について

現時点では、日本馬術連盟及び全日本学生馬術連盟の主催する大会は、当面の間、中止とされています。予選会の実施がままならない現状を踏まえると、本大会の実施は難しいと考えられます。

○開厩20周年記念イベントの中止について

今秋、現厩舎の開厩から20年目を迎えたことを記念して、20周年記念行事を催す計画でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、中止といたします。

今後、情勢が落ち着いたら、新たなイベントとして開催を検討してまいります。

今後とも馬術部をご支援いただきますよう、よろしくお願い申し上げます!



大変だけど、明るくやります。部員たちも、全日学などの目標がかすむ中で、何とか 前向きに頑張ろうとしています。どうか応援してください!!